

孫田秀春 ひんたけ 労働法學・民法學者、法學博士。明治十九年二月十  
 二日山形縣生れ（一八六一）。大正四年東京帝國大學法科大學獨法科卒。  
 朝鮮銀行入行、のち東京高等商業學校講師を經て、東京商科大学教授、  
 東洋音楽學校校長歴任。戦後辯護士開業。労働法懇談會會長。  
 著書に、『法學通論』、『労働法論』、『民法總則』等専門書その他、記  
 録小説『東雲物語』（昭和二十一年十一月五日日本視聽覚教育振興  
 会）がある。△東雲のストラインキ、さうとは辛つらいねくと頷はれた、明  
 治二十二年熊本東雲樓の遊女ストラインキを調査、小説化したもの。

